

にんちしょう ひと ぐ  
認知症の人とともに暮らす

せんげん にせんにじゅうご  
まちづくり宣言 2025

おおむたし しみんひとりひとり にんちしょう  
大牟田市は 市民一人一人が認知症を

じぶんごと かんが こせい  
自分事として考え それぞれがその個性

のうりょく じゅうぶん はつき たが そんちよう  
と能力を十分に発揮し 互いに尊重

あ だれ たの きぼう  
し合いながら 誰もが楽しく希望を

ぐ つづ  
もって暮らし続けられるまちづくりを

すいしん  
推進してまいります

れいわ ねん がつ にち  
令和7年2月22日

おおむたしちょう せき よしたか  
大牟田市長 関 好孝

「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が令和6年1月に施行され、同年12月には国において「認知症施策推進計画」が策定されるなど、認知症施策への取組みに対し国全体が大きく動き始めています。本市では平成17(2005)年に「認知症の人とともに暮らすまちづくり宣言」を行い、10年後の平成27(2015)年には節目として新たに宣言を行いました。そして、本年(2025年)は最初の宣言から20年の節目を迎えたことから、次の10年に向け、「認知症とともに生きるセミナー(令和7年2月22日開催)」にて市民の皆さんとともに改めて宣言を行いました。

詳しくはこちら(市 HP)▶

